

取扱説明書

# 示名条印刷ツール

1.0.1 版

2016年4月20日

西日本電信電話株式会社

## 目次

1.	ご使用の前に	1
2.	セットアップ	2
	• インストール	2
	• アンインストール	5
3.	起動と終了	6
	• ツールの起動	6
	• ツールの終了	7
4.	各機能説明	8
	• ツールバーの機能	8
	• 面の作成	9
	• 面の編集	14
	• CSVファイルの保存	25
	• 印刷	26

## 1. ご使用の前に

このたびは、本ソフトウェアをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

本ソフトウェアを動作させる環境として下記が必要です。セットアップする前にご確認をお願いします。

### 動作環境

OS	Windows7 (32bit、64bit) Windows8.1 (32bit、64bit) Windows10 (32bit、64bit)
パソコン	上記、OSが動作するパソコン
ディスプレイ	画面サイズは、1024×768ピクセル以上
ソフトウェア	Java Runtime Environment (JRE8 以上)
プリンタ	手差し印刷に対応

### ※ JREのダウンロードページ

<http://www.oracle.com/technetwork/java/javase/downloads/jre8-downloads-2133155.html>

#### <参考>

任意のJREをダウンロードして、事前にインストールしておいて下さい。

Windows7 32bit の場合 → Windows x86 Online or Windows x86 Offline

Windows8.1 32bit の場合 → Windows x86 Online or Windows x86 Offline

Windows10 32bit の場合 → Windows x86 Online or Windows x86 Offline

Windows7 64bit の場合 → Windows x64

Windows8.1 64bit の場合 → Windows x64

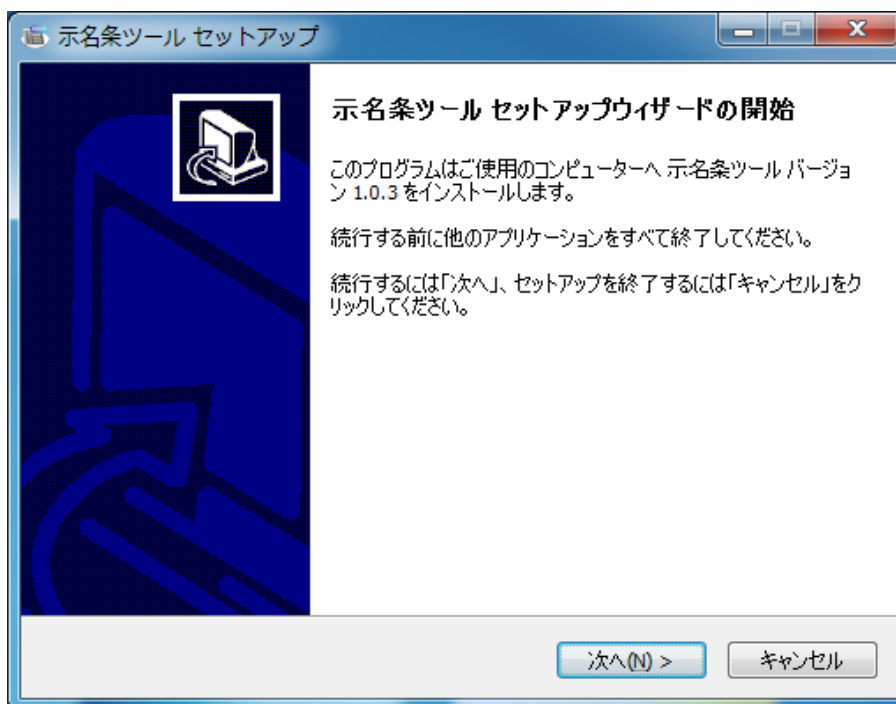
Windows10 64bit の場合 → Windows x64

## 2. セットアップ

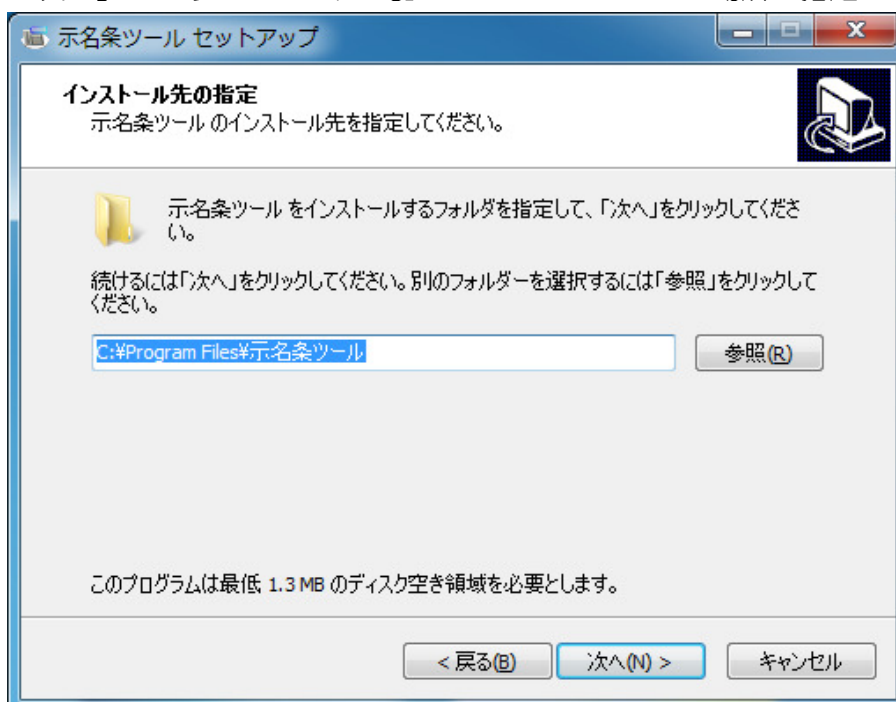
### インストール

本ツールをインストールする場合、下記の手順でセットアップを行います。

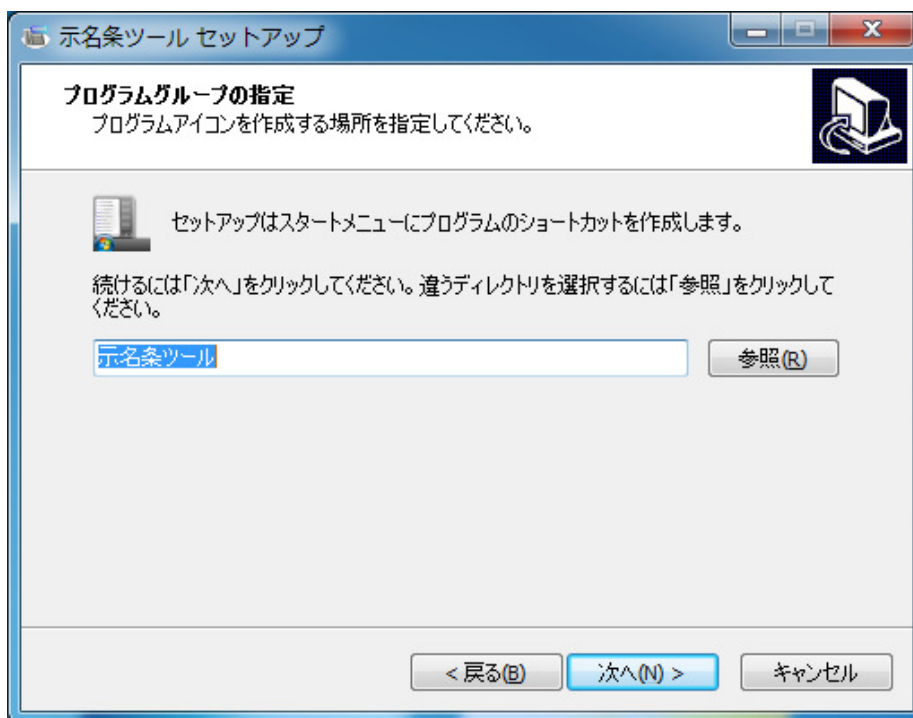
- ① セットアップファイル「LabelPrint\_setup.exe」を実行します。下記の画面が表示されます。



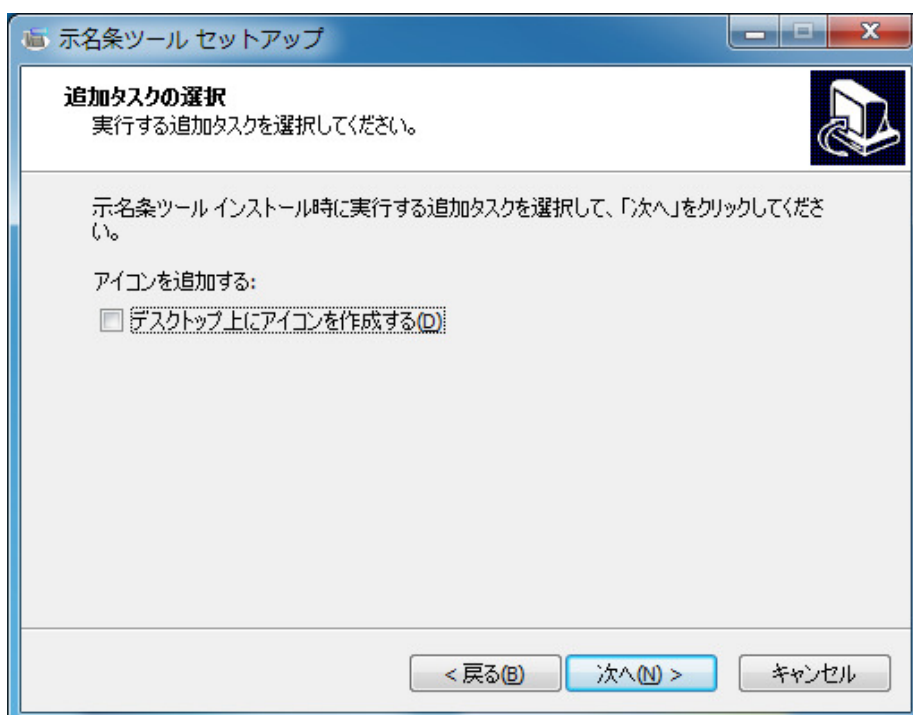
「次へ」をクリックして、下記の画面でインストール場所を指定します。



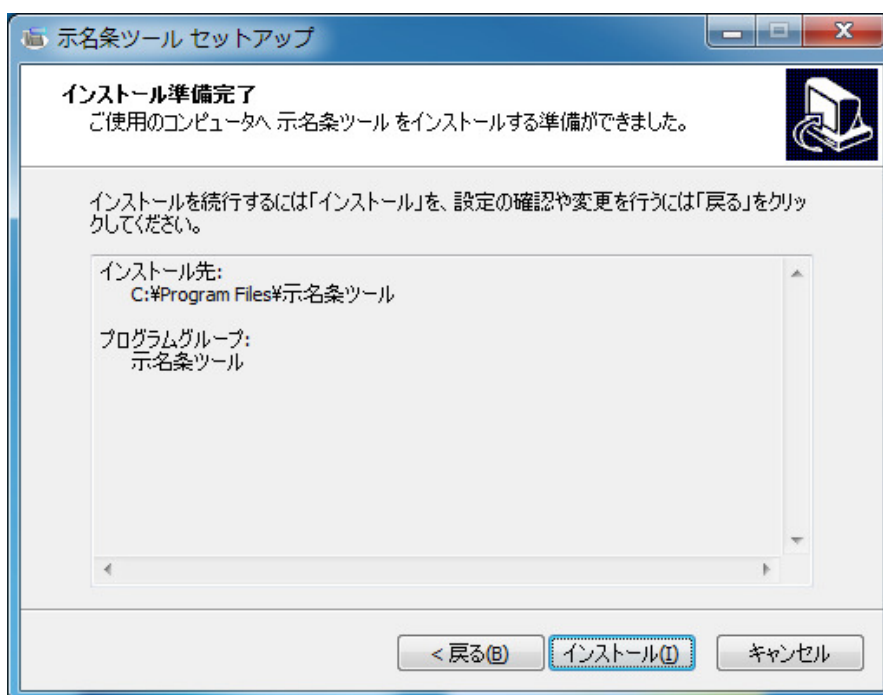
- ② 「次へ」をクリックして、下記の画面でスタートメニューのグループ名を指定します。  
初期値は「示名条ツール」となっています。



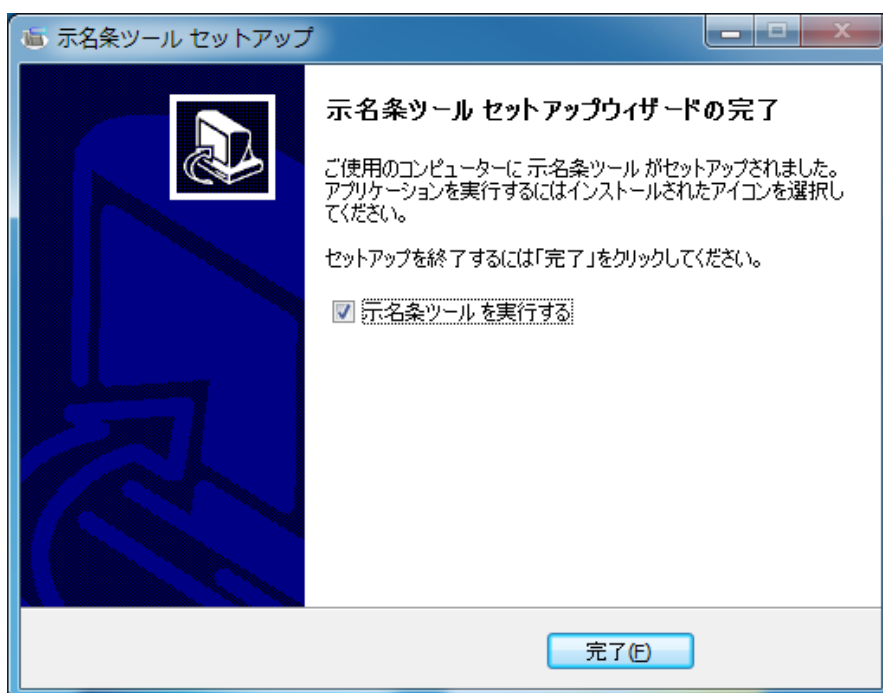
- ③ 「次へ」をクリックして、下記の画面でデスクトップにアイコンを作成するかを指定します。



- ④ 「次へ」をクリックすると、下記のインストール準備画面が表示されます。



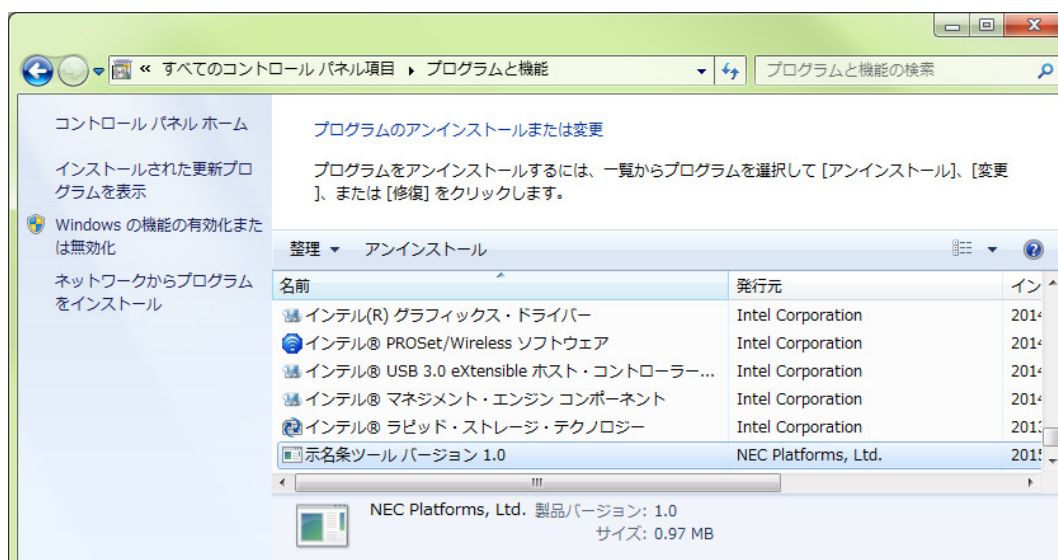
- ⑤ 「インストール」をクリックすると、セットアップが実行され、下記のインストール完了画面が表示されますので、「完了」を押してインストールを完了します。



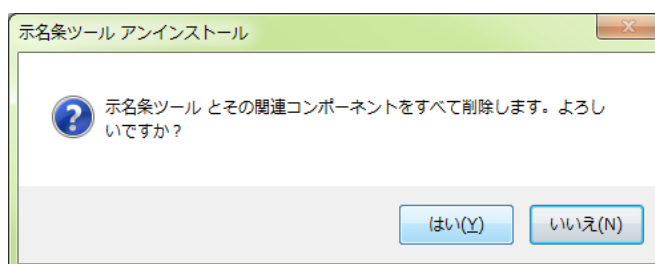
## アンインストール

本ツールを削除する場合は、下記の手順でアンインストールします。

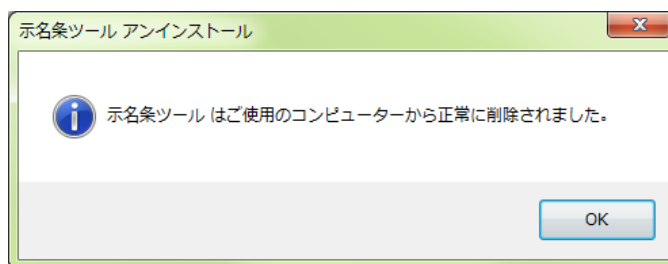
- ① Windows 7の場合、スタートメニューから「コントロールパネル」→「プログラムと機能」を選択します。  
Windows 8.1の場合、デスクトップ画面の右端に表示される「設定」から「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」を選択します。  
Windows 10の場合、スタートメニューから「設定」→「システム」→「アプリと機能」を選択します。
- ② プログラムの一覧が表示されますので、「示名条ツールバージョン xxx」を右クリックし「アンインストール」を選択します。（以下の画面は Windows 7、「示名条ツールバージョン 1.0」です）



- ③ 確認画面が表示されますので、「はい」を押すとアンインストールが実行されます。



- ④ アンインストールの実行が完了したら、「OK」を押してアンインストールを完了します。



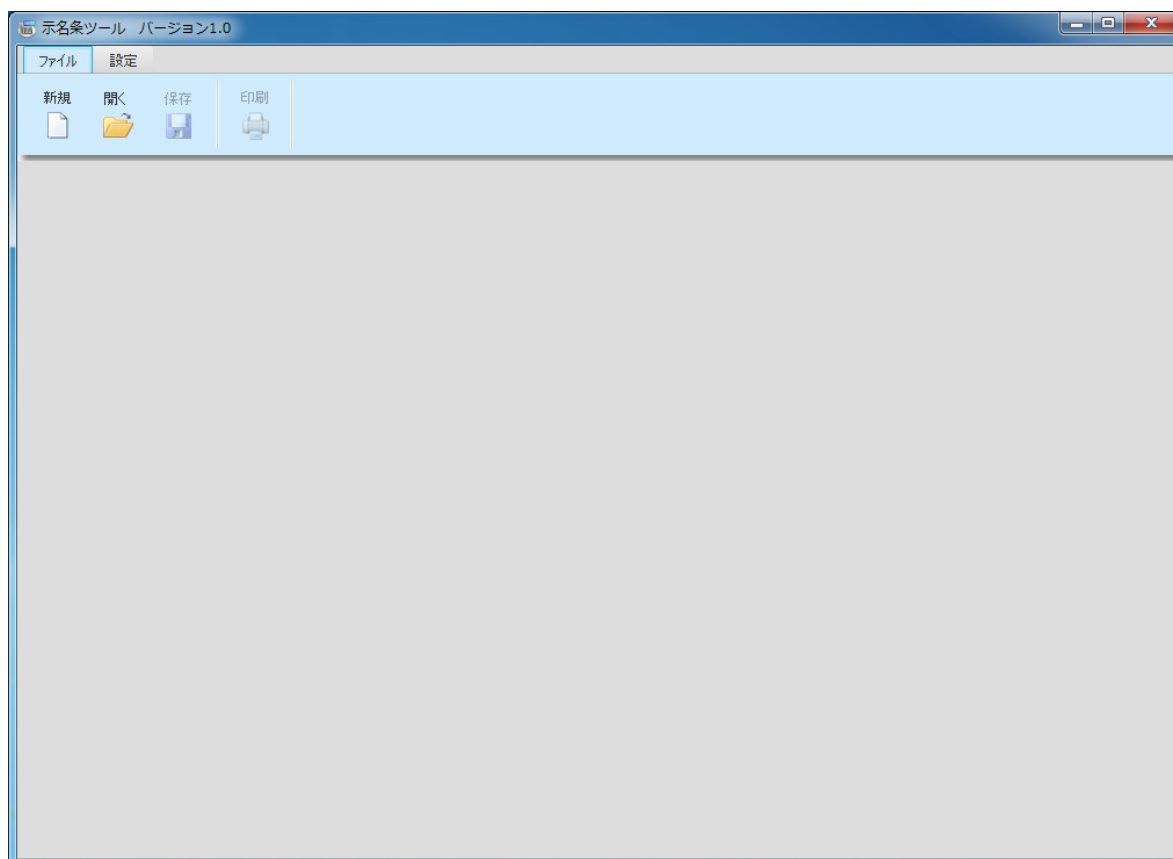


## 3. 起動と終了

### ツールの起動

- ① 「スタート」 → 「示名条ツール」 → 「示名条ツール」を選択します。  
又は、デスクトップのショートカットをダブルクリックします。

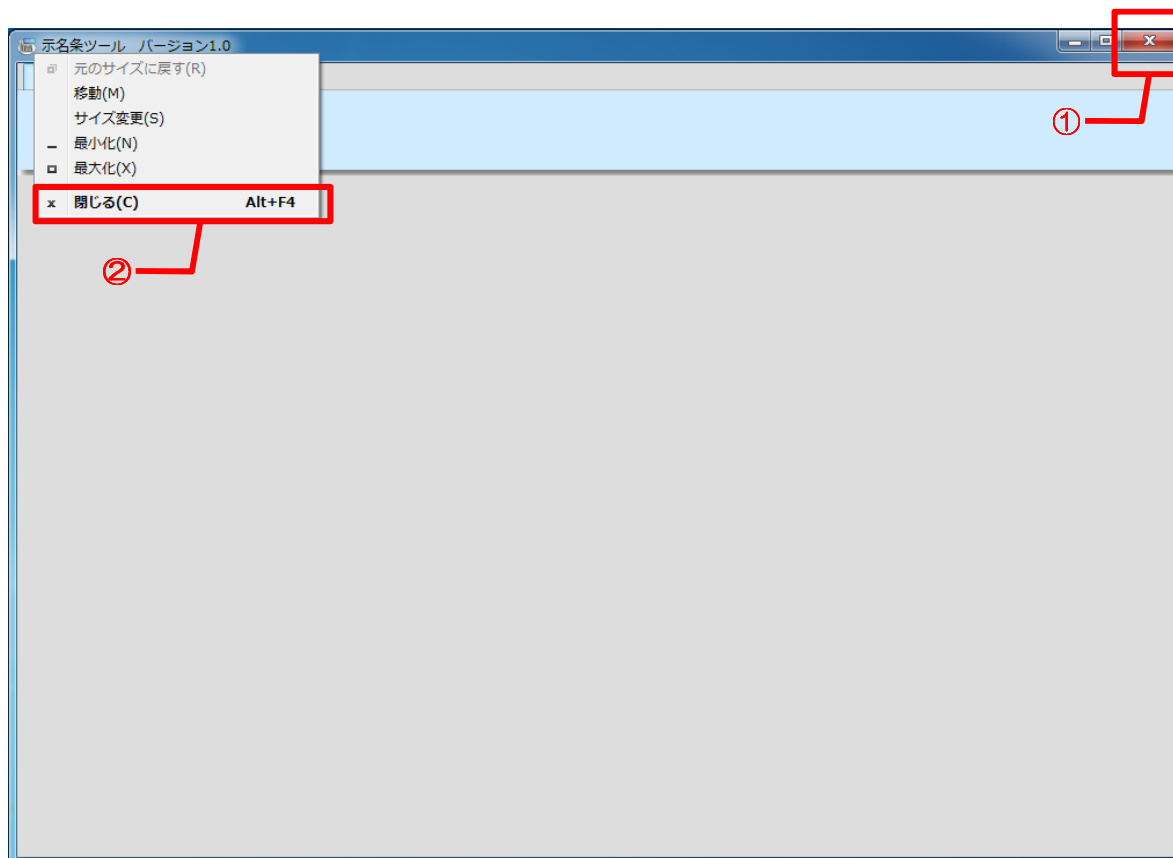
次のような画面が表示されます。



PCの環境によっては、ツールの初回起動が遅くなる場合があります。

## ツールの終了

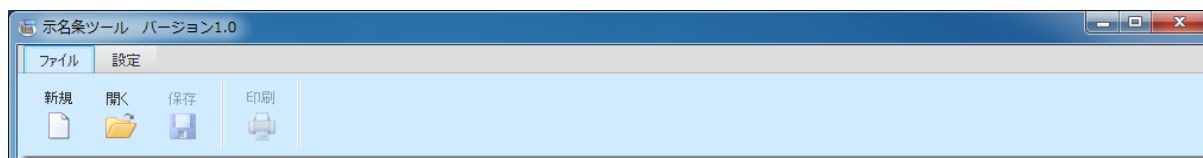
- ① 「×」 ボタンをクリックして終了します。
- ② アイコンから[閉じる]を選択するとプログラムは終了します。



## 4. 各機能説明

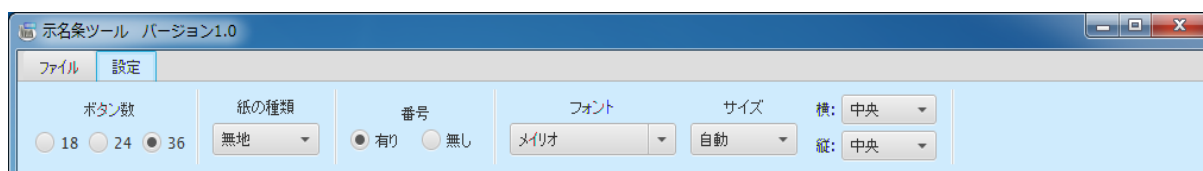
### ツールバーの機能

#### ◆ファイル



新規	示名条ファイルの新規作成を行います。
開く	作成した示名条ファイル(CSVファイル)を開きます。
保存	編集した示名条ファイルを保存します。
印刷	編集した示名条をプレビュー画面で確認し、示名条の印刷を行います。

#### ◆設定



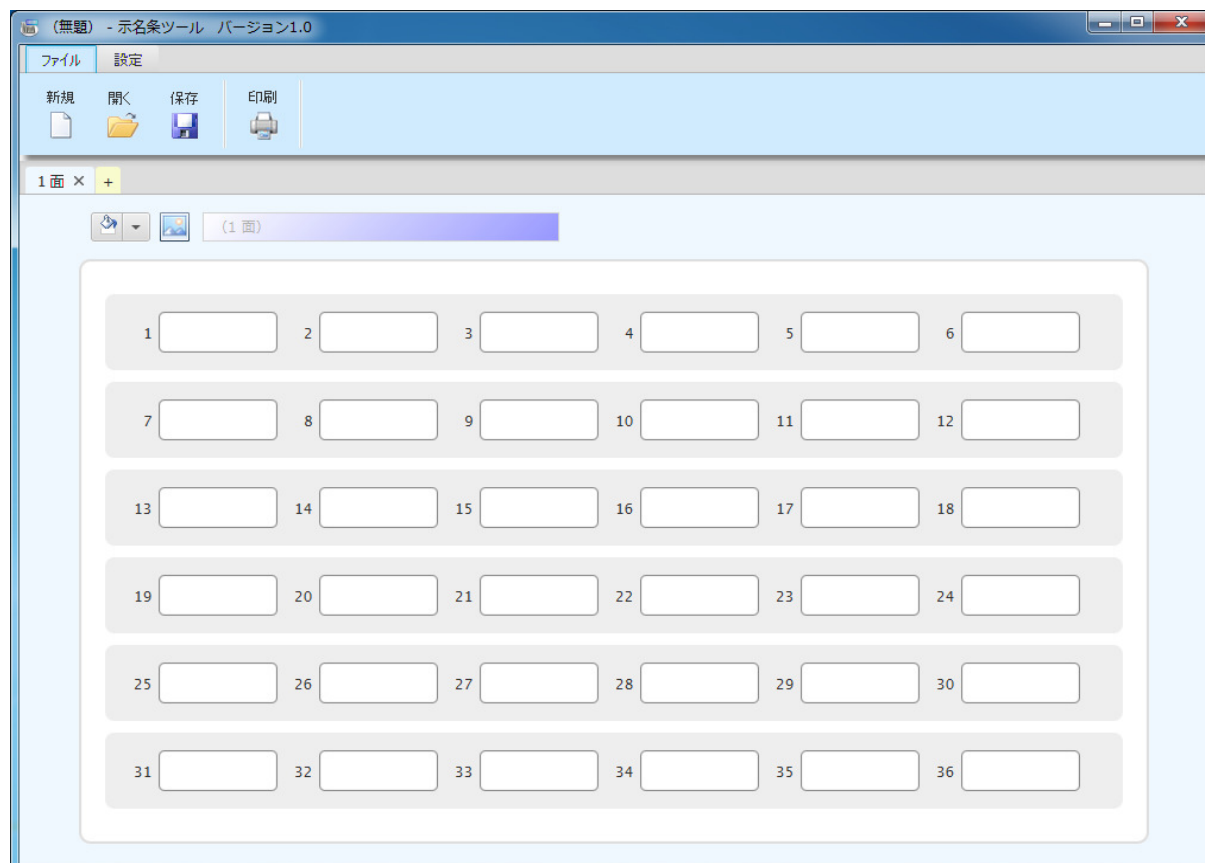
ボタン数	18・24・36を選択できます。
紙の種類	無地・パール・黒・シルバー・ゴールド・ピンクを選択できます。
番号	番号の表示有無を設定できます。
フォント	<p>フォントを変更することができます。</p> <p>&lt;推奨フォント&gt;  MS UI Gothic、MS Pゴシック、MS ゴシック、MS P明朝、MS 明朝、メイリオ、Meiryo UI  Arial、Arial Black、Arial Narrow、Arial Rounded MT Bold、Arial Unicode MS  Century、Century Gothic、Century Schoolbook</p> <p>Windows8.1では以下も推奨されます。  メイリオ ボールド、Meiryo UI Bold、游ゴシック Light、游ゴシック Bold、游明朝 Light、游明朝、游明朝 Demibold</p>
サイズ	自動・大・中・小・小(2行)のフォントサイズに変更することができます。
横	ボタン名称欄の文字を左寄せ・中央・右寄せに設定できます。
縦	ボタン名称欄の文字を上寄せ・中央・下寄せに設定できます。

## 面の作成

## ◆面の新規作成

新規に面の作成を行います。

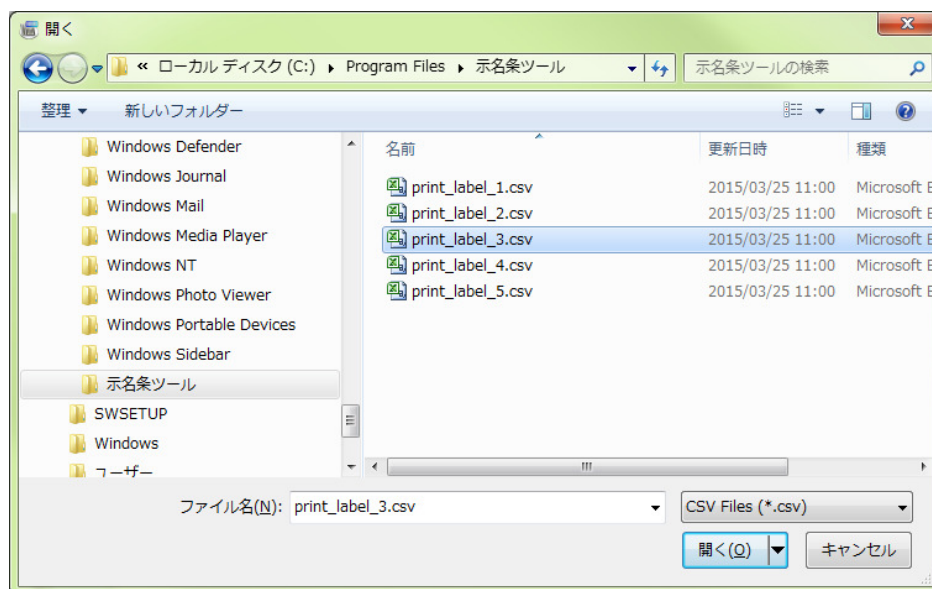
ツールバー[ファイル]→「新規」を選択して「1面」を追加します。



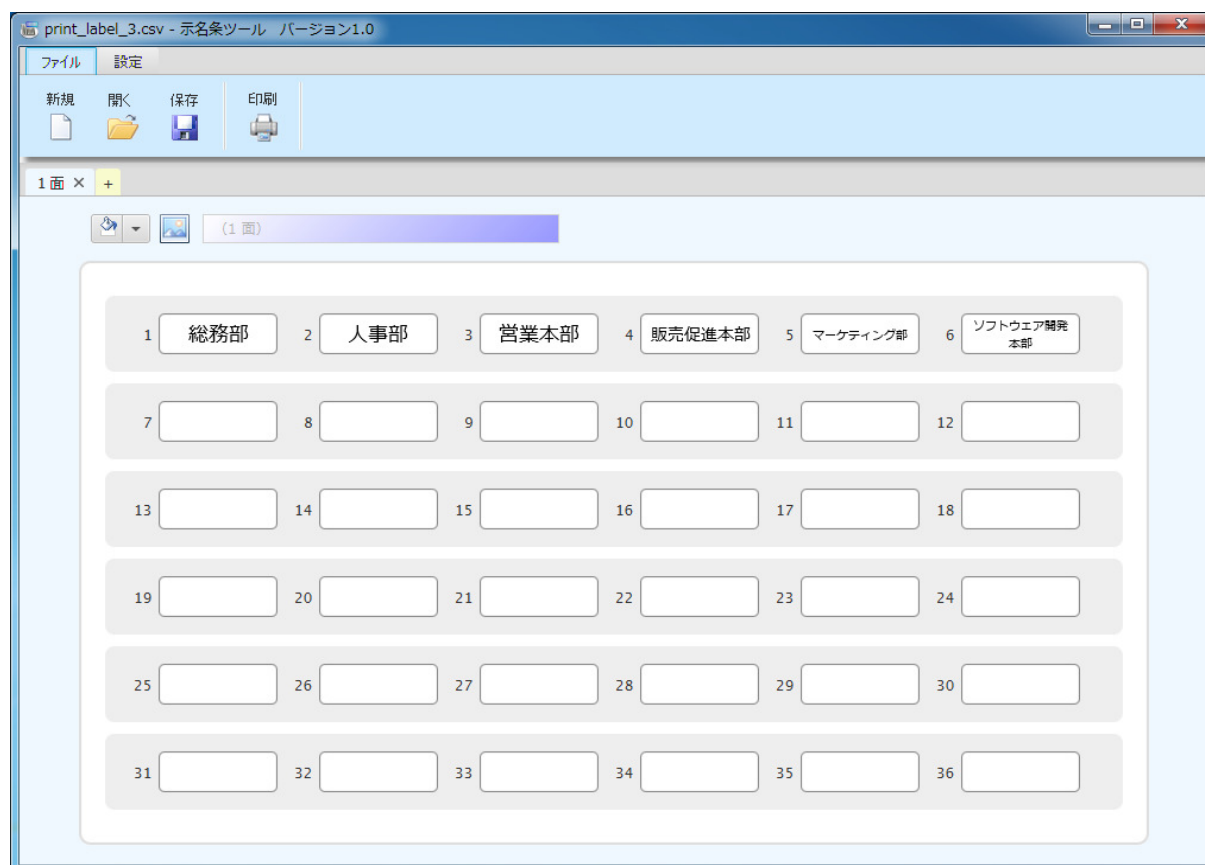
## ◆CSVファイル読み込み

事前に作成したCSVファイルを読み込み、示名条データを表示することができます。  
(CSVファイルのフォーマットは別頁「付録」の「CSVファイルのフォーマット」を参照)

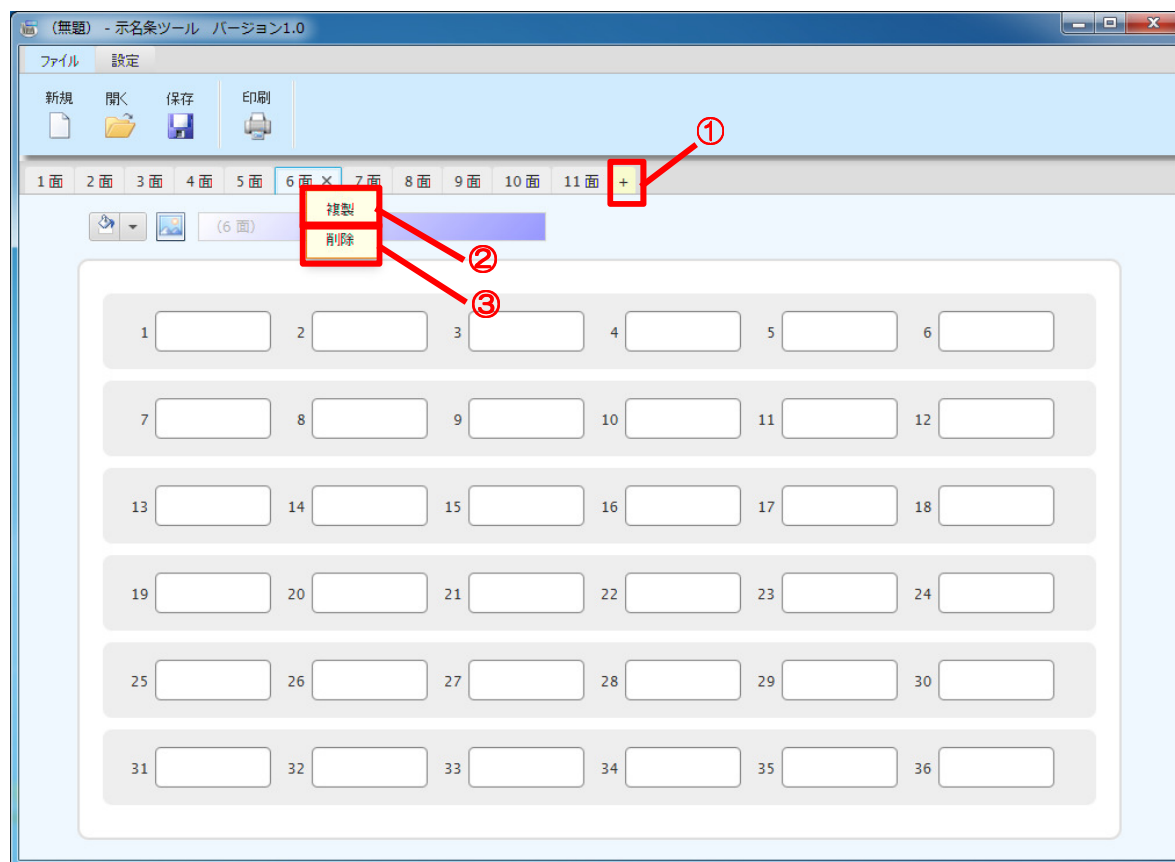
ツールバー「ファイル」→「開く」を選択します。



該当するCSVファイルを選択して、示名条データをツールで表示します。

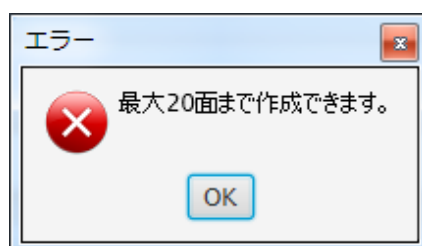


## ◆面の追加・複製・削除



### ① 追加

Tabの「+」ボタンをクリックして、最大20面まで追加できます。  
既に20面に達している場合、「+」をクリックすると、下記のメッセージが出ます。



### ② 複製

Tab部分を右クリックし「複製」を選択すると、アクティブになっている面（編集中的の面）のデータをコピーし、新しい面を末尾に追加します。

### ③ 削除

Tab 部分を右クリックし「削除」を選択すると、アクティブになっている面（編集集中の面）を削除します。削除してもよいか確認ダイアログがポップアップされ、「はい」を押すと削除します。

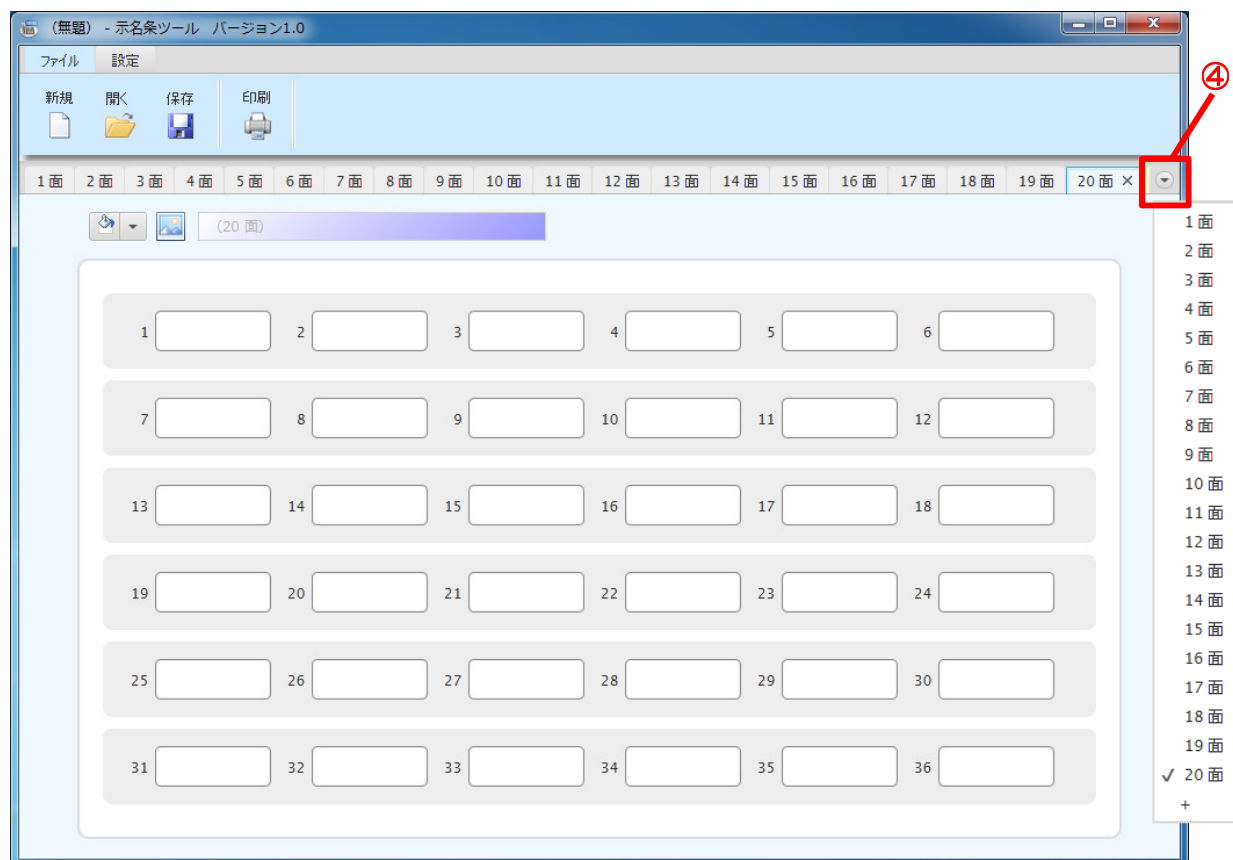
例：「6 面」がアクティブの状態ですら「削除」を選択すると、下記が表示されます。



複数の Tab が作成されている場合、間にある Tab を削除すると、Tab に表示している面番号は、左側から順に採番し直されます。

## ◆面の切替

全ての Tab が表示しきれない横幅になると、Tab 選択プルダウンが表示されます。



### ④ Tab 選択プルダウン

Tab 選択プルダウンをクリックすると、Tab 一覧が表示され、Tab 名称を選択することで表示したい Tab を変更することができます。「+」を選択すると、「面の追加」と同じ動作となります。



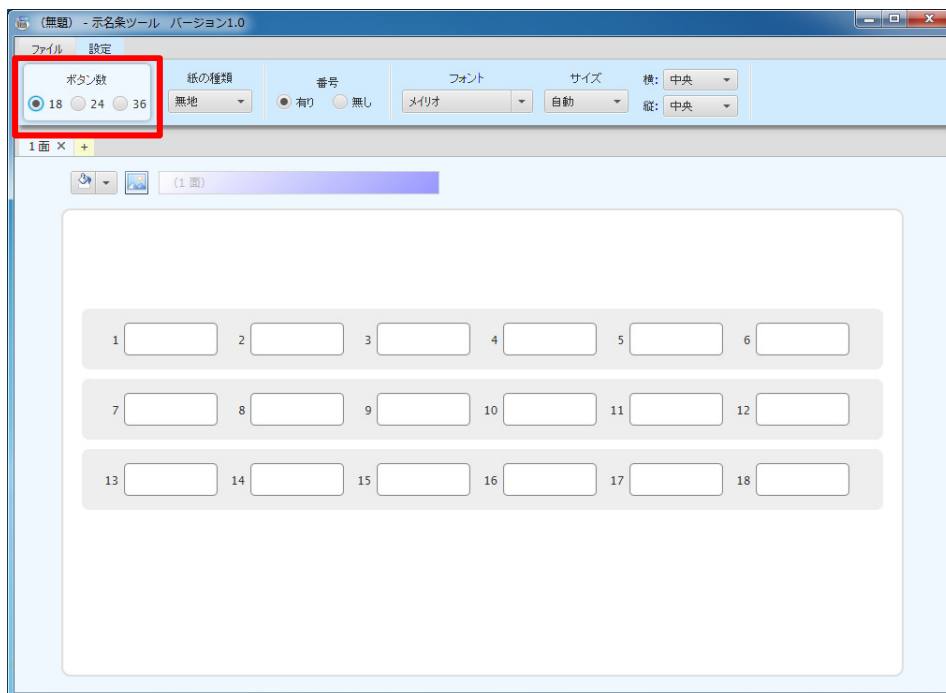
## 面の編集

## ◆ボタン数編集

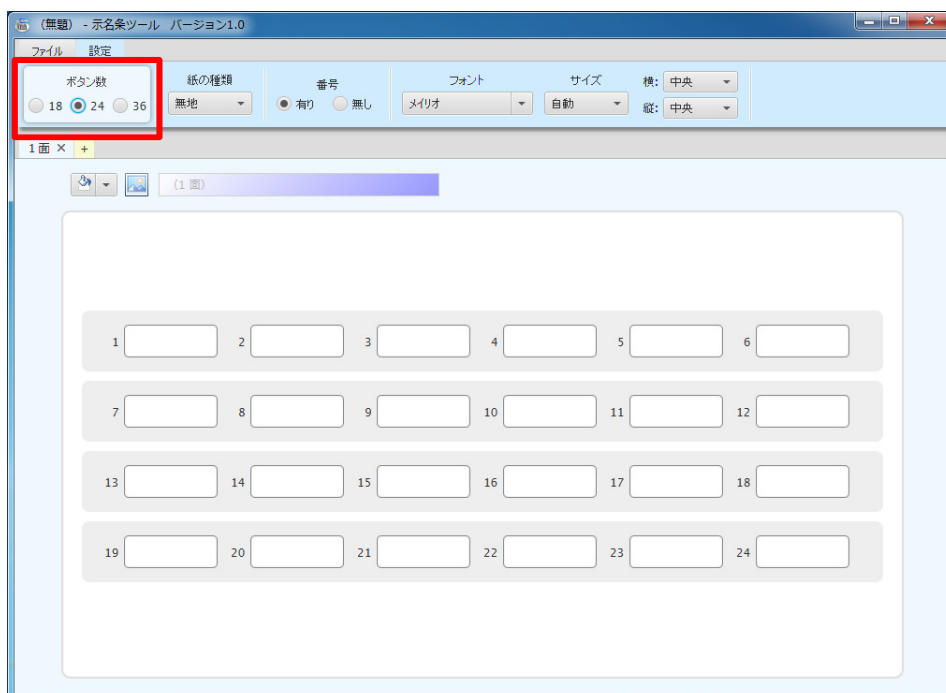
示名条ツールは、18・24・36の3つのボタン数を選択できます。

ツールバーの[設定]→[ボタン数]より、各ボタン数を選択すると編集中のすべての面を下記のように変更します。

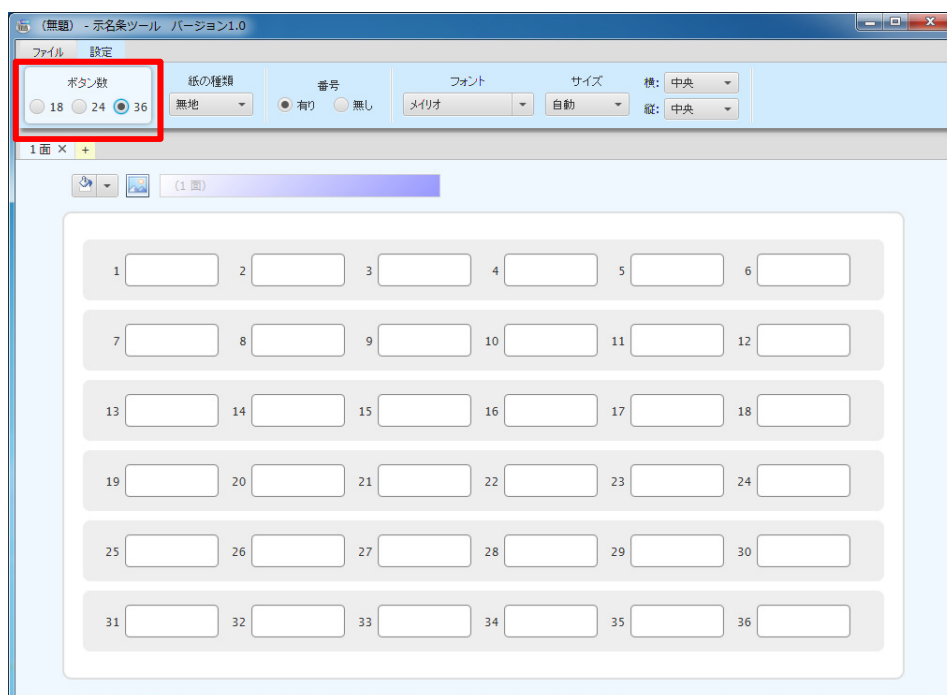
## 18の場合



## 24の場合



### 36 の場合

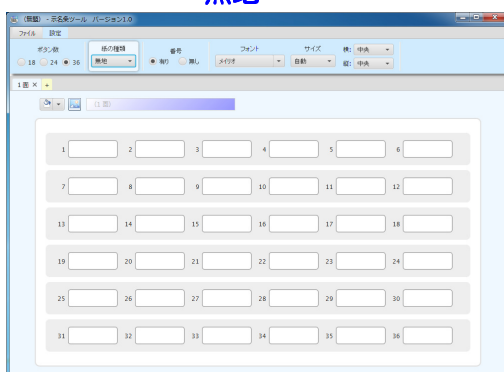


## ◆背景編集

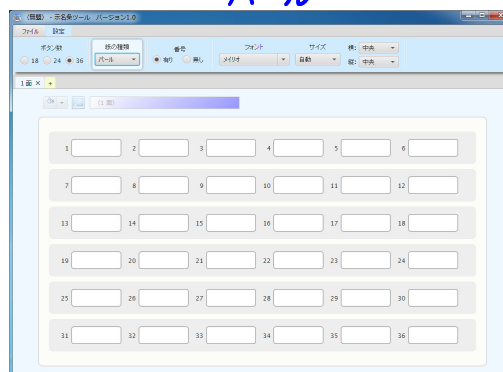
示名条ツールは印刷シートに合わせて、無地・パール・黒・シルバー・ゴールド・ピンクの6つのシートが選択できます。ツールバーの[設定]→[紙の種類]より各種類を選択すると、編集集中のすべての面の背景を下記のように変更します。また、無地以外（パールなど）を選択した場合は、印刷した際に背景は印刷されません。



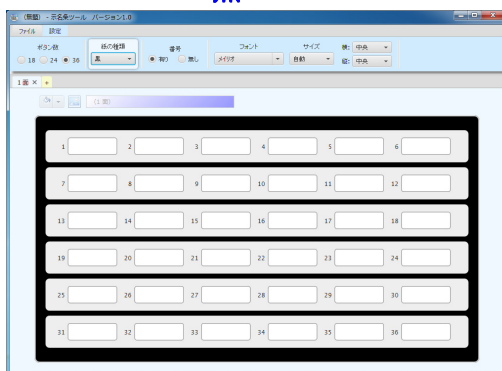
無地



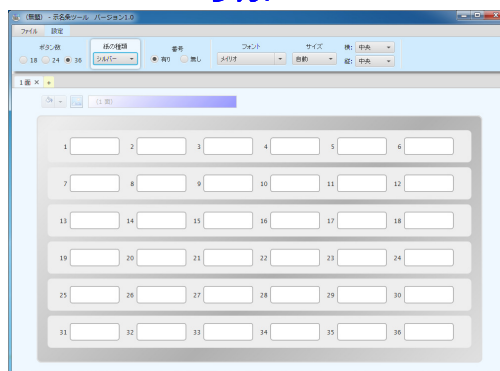
パール



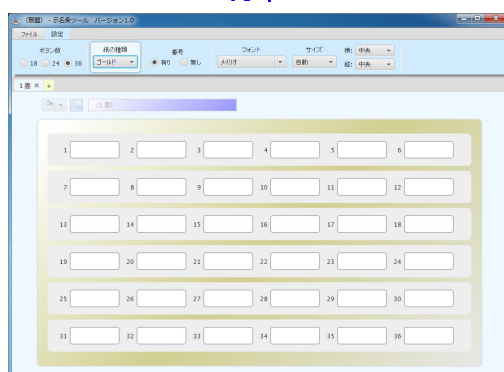
黒



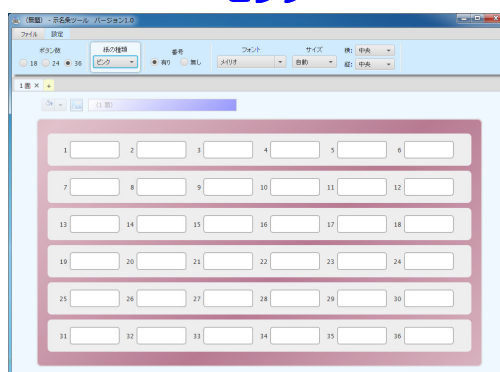
シルバー



ゴールド



ピンク

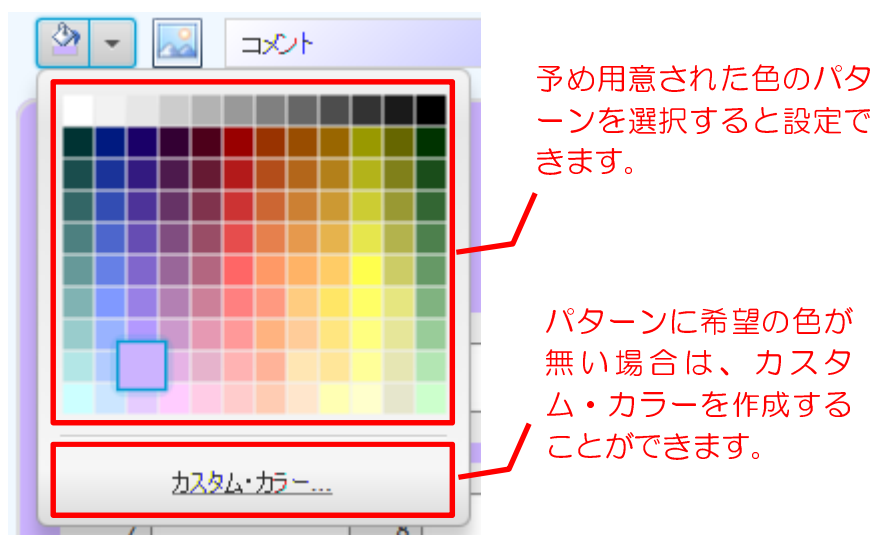


無地を選択した場合は、各面の背景色または背景画像を自由に設定できます。

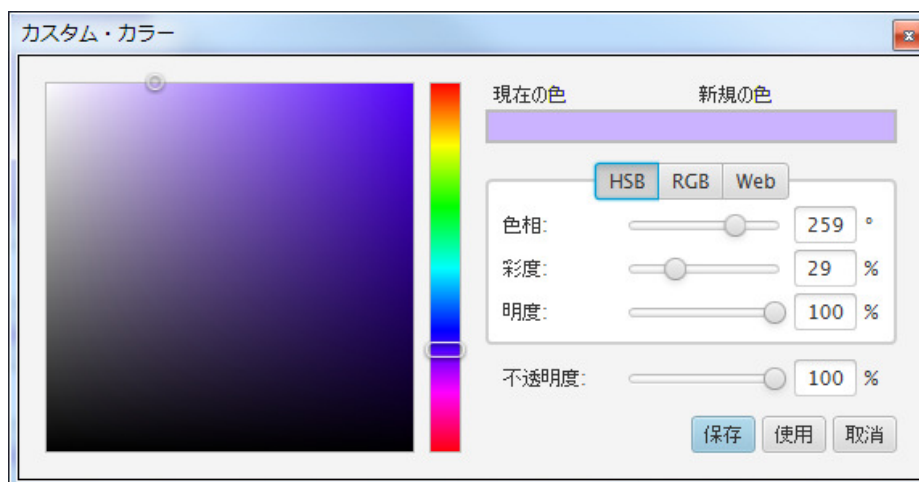
背景に色を設定する



背景色は、予め用意されたパターンから選択する方法と、カスタム・カラーを作成する方法があります。



「カスタム・カラー」をクリックすると、以下のダイアログが表示されます。



※ カスタム・カラーのダイアログは、最前面表示されます

以下の方法から、カスタム・カラーを指定してください。

### ① パレット

直接クリックして、新規の色を調整してください。

### ② HSB/RGB/Web 入力

HSB/RGB/Web(カラーコード)のいずれかのTabを指定し、コントロールバーまたは適切な数値を入力して、新規の色を調整してください。

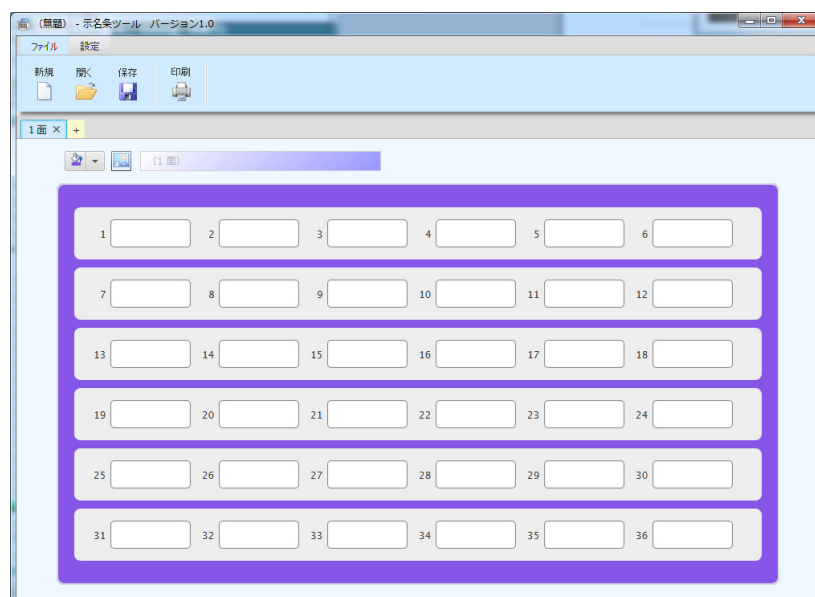
### ③ 不透明度

①または②で調整した色に不透明度を設定する場合、コントロールバーまたは数値を直接入力して、新規の色を調整してください。



「新規の色」に表示された色を、背景に使用する場合は「使用」をクリックしてください。使用と同時に、作成した色をパレットに保存する場合は、「保存」をクリックしてください。

作成したカスタム・カラーが背景に反映されて表示されます。

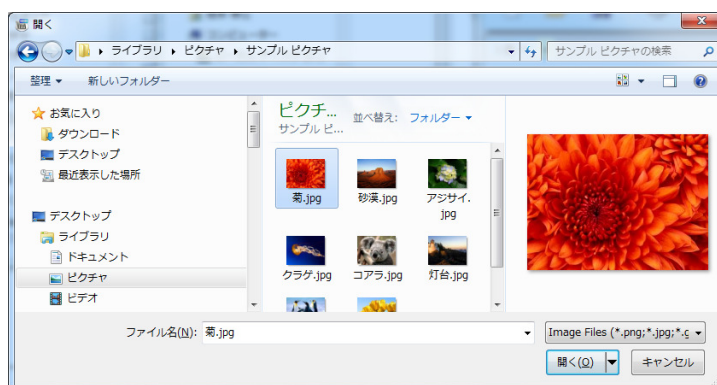


## 背景に画像を設定する

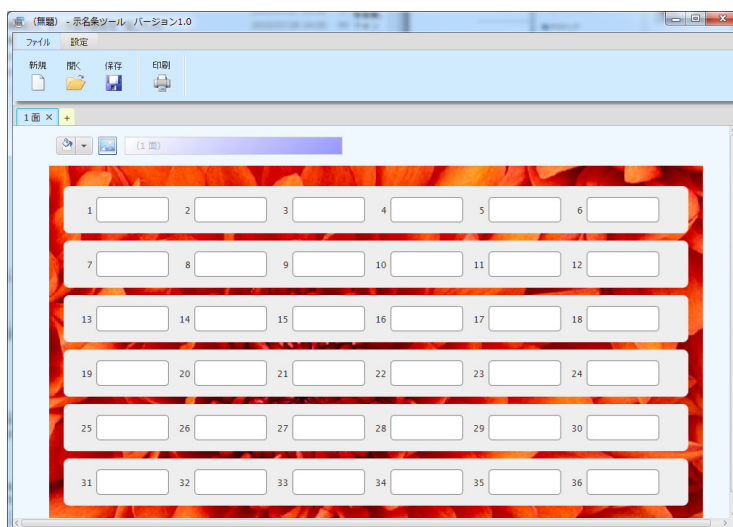
背景画像は、予め用意された画像ファイルを選択することで背景に使用することができます。指定する画像は、横幅 335 ピクセル、縦幅 204 ピクセルの画像を利用すると最適です。最適サイズの画像よりも大きい画像を利用する場合、横幅 335 ピクセルに合わせて縮小されます。また、最適サイズの画像よりも小さい画像を利用する場合、横幅 335 ピクセルに合わせて拡大されますので、印刷すると画像が粗くなります。



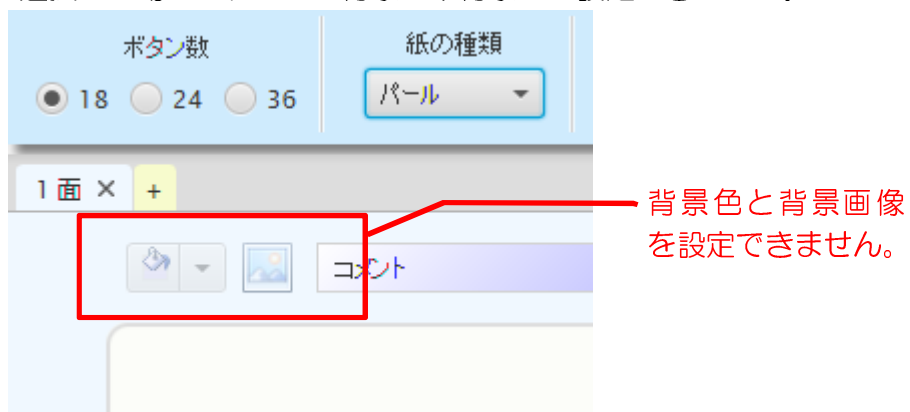
画像アイコンをクリックすると、画像選択ダイアログが開かれます。



使用する画像を選択すると、背景に適用されます。



無地以外（パール等）を選択した場合は、各面の背景色や背景図は設定できません。



### ◆番号表示有無

示名条ツールは、ボタン番号の表示(あり・なし)を設定できます。「番号なし」を選択すると、各面の入力エリアの広さが長くなり、入力エリアに表示できる文字数も多くなります。

#### ① 番号あり

1  2  3  4  5  6

#### ② 番号なし

入力エリアの広さと文字数およびフォントサイズの対応関係は次ページの「フォント編集」に記載しております。

## ◆フォント編集

示名条ツールは、フォント、フォントサイズ、文字表示位置を設定できます。



### ① フォント

フォントを選択すると、編集集中のすべての面のボタン名称文字フォントを変更します。

### ② サイズ

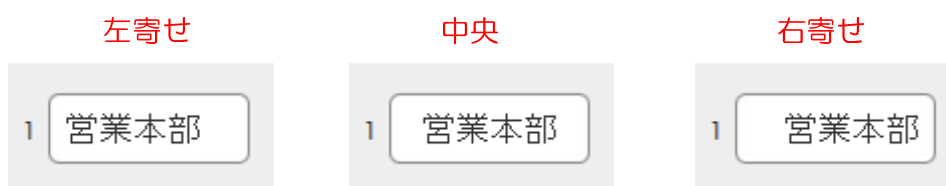
示名条ツールは、「自動・大・中・小・小(2行)」の5つの文字サイズを選択できます。任意のサイズを選択すると、編集集中のすべての面のボタン名称文字サイズを変更します。「自動」の場合、入力エリアの文字数によって文字サイズを自動設定します。文字数とサイズの対応は下記に示します。



条件	入力文字数	文字サイズ	ボタン名称イメージ
ボタン番号表示あり	1~4	大	1 営業本部
	5~6	中	2 販売促進本部
	7~8	小	3 マーケティング部
	8以上	小(2行)	4 モバイルビジネス 先行研究開発本部
ボタン番号表示なし	1~5	大	営業本部 1
	6~7	中	販売促進本部 2
	8~9	小	マーケティング部 3
	9以上	小(2行)	モバイルビジネス先 行研究開発本部

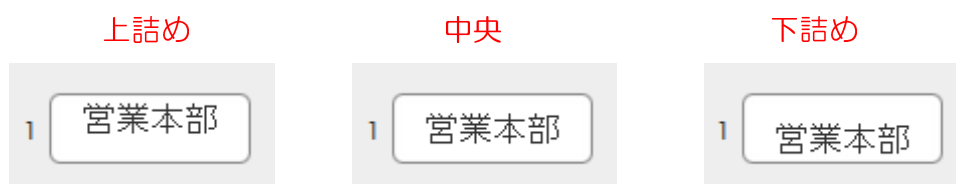
③ 横

横（左寄せ、中央、右寄せ）を選択すると、編集集中のすべての面のボタン名称文字表示において、表示位置を下記のように変更します。



④ 縦

縦（上詰め、中央、下詰め）を選択すると、編集集中のすべての面のボタン名称文字表示において、表示位置を下記のように変更します。



## ◆文字入力編集



- ① 入力エリア選択  
ボタン名称欄の入力エリアを選択すると、文字数制限なく文字を入力できます。改行キーおよび Tab キーを押下すると、次の入力エリアへ移動します。
- ② 入力後の表示  
入力が終わると、フォント設定に従って文字が表示されます。表示文字数を超える場合、超過部分は「...」で表示されます。

### 文字を改行する

サイズに「自動」「小(2行)」を指定した場合、文字を2行に改行させることができます。改行位置は1つめの「半角スペース」を入れた位置となり、2つめ以降の半角スペースは、通常の半角スペースとして表示されます。

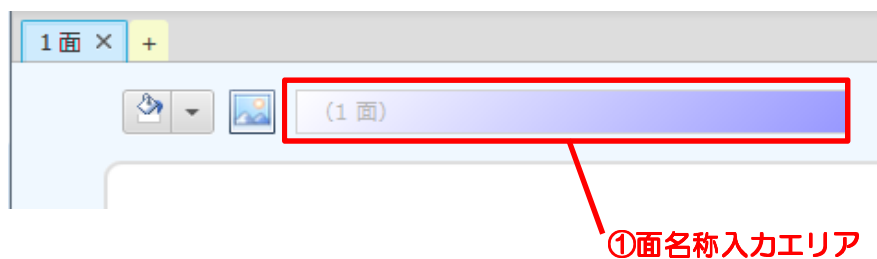


- ① 改行位置の指定  
入力した文字の改行したい位置に、半角スペースを入れます。
- ② 入力後の表示  
改行キーおよび Tab キーを押下すると、入力内容が確定され、改行されて表示されます。

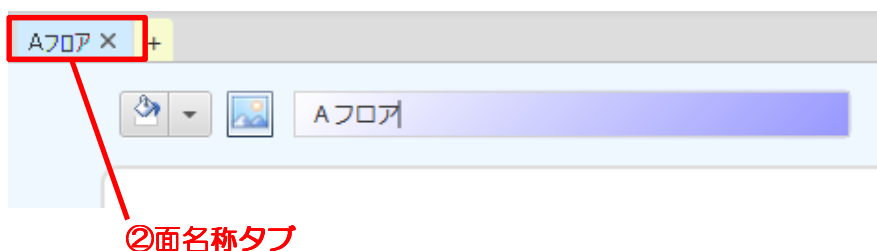
## ◆面名称編集

各面に名称を付与することができます。

面名称は、「タブを左側からカウントした数+面」が初期値となっていますが、①にテキストを入力し、変更することができます。(最大 20 文字)



①に入力すると、入力文字が②に反映されます

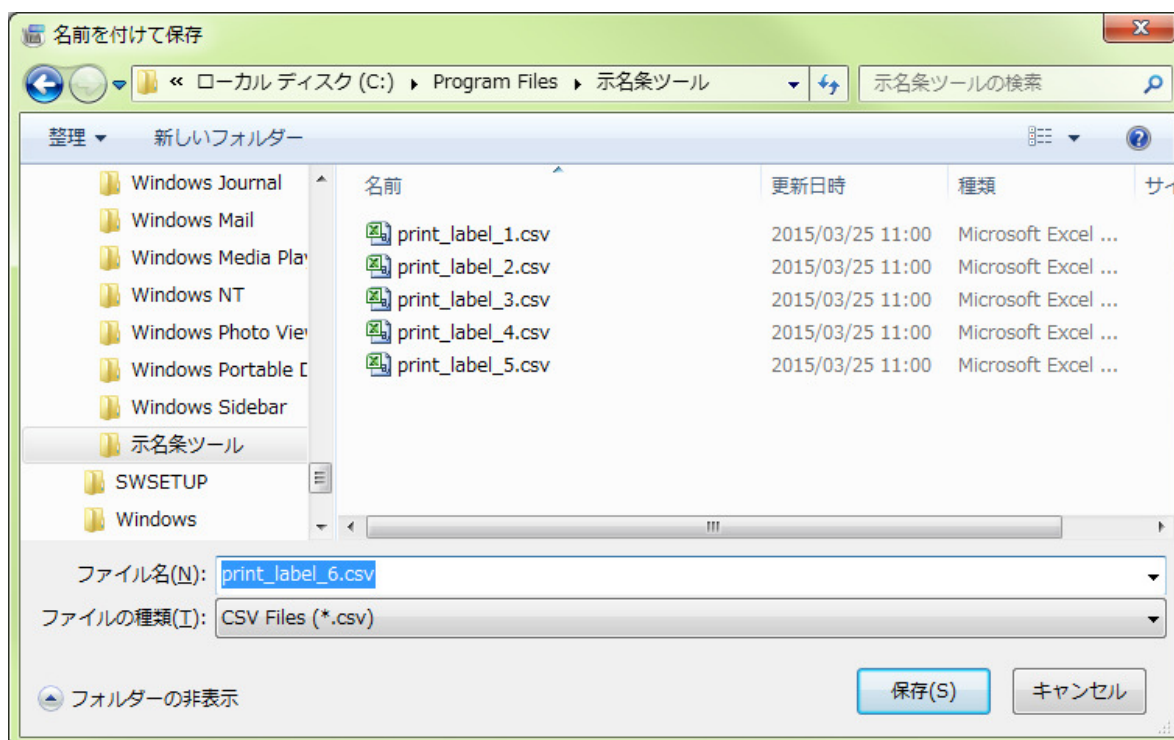


編集画面の入力内容は、CSV ファイルに保存したり、再読み込みしたりすることができます。

### ファイルの保存

編集した示名条データを、CSV ファイル形式で保存しておくことができます。

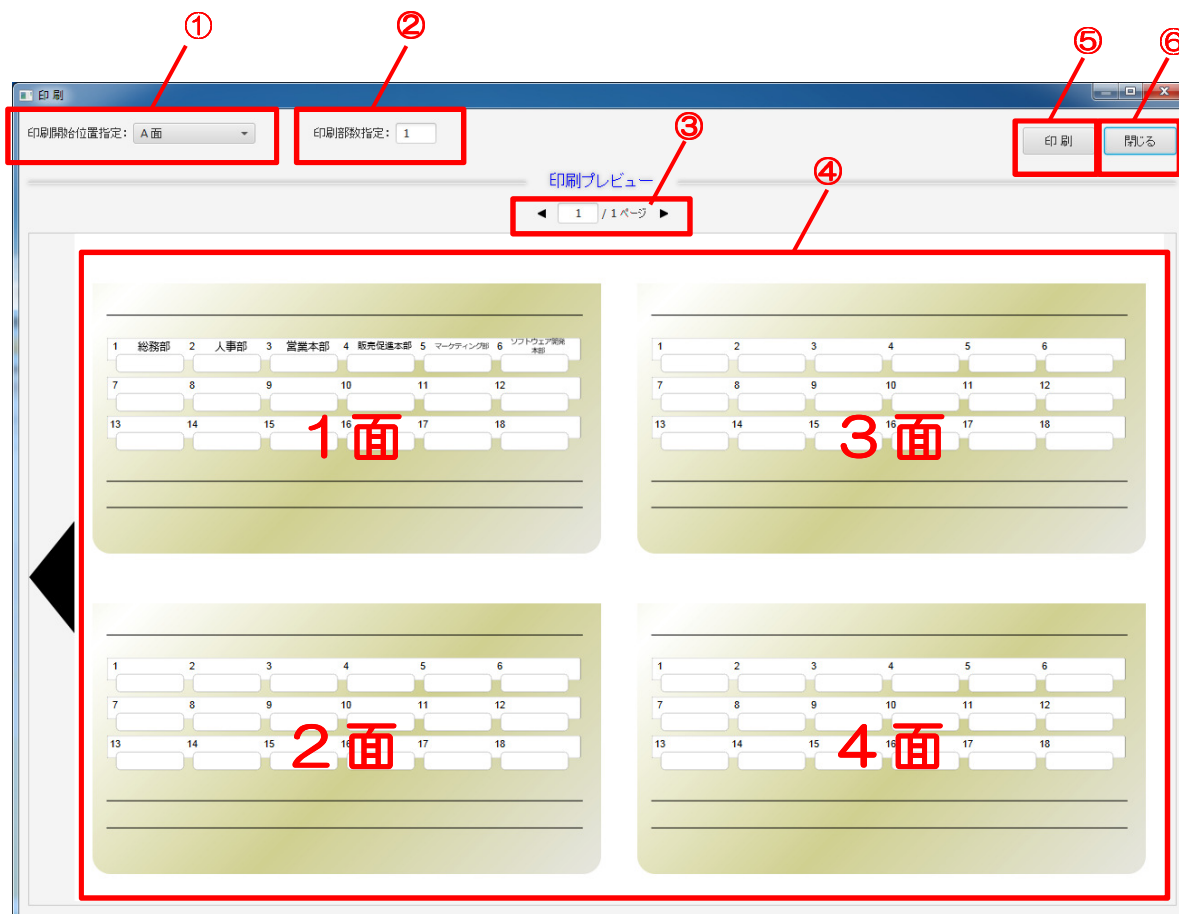
- ① ツールバー「ファイル」→「保存」を選択すると、下記の「名前を付けて保存」ダイアログが表示されます。



- ② 保存したい任意のフォルダを選択し、任意のファイル名を入力した後、「保存」を押下すると、編集した示名条データを CSV ファイルに保存します。

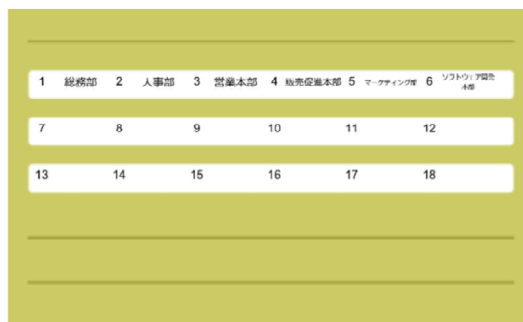
印刷

ツールバー「ファイル」→「印刷」を選択し、下記の印刷プレビュー画面が表示されます。手差し印刷を利用して印刷してください。手差し印刷設定手順についてはプリンターの説明書を参照ください。



※印刷プレビュー画面の最小化ボタンは、PCの環境によって利用できないことがあります。

印刷プレビュー画面では、ボタン枠を白抜きで表示していますが、印刷時には下記のようにボタン枠は印刷されません。



① 印刷開始位置指定

印刷用紙の1シートに4面（A、B、C、D）があり、印刷開始面を指定できます。

例：印刷開始位置指定：B面、を選択した場合は下記のようになります。

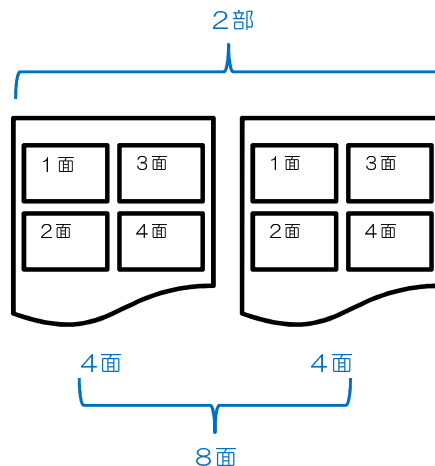


② 印刷部数指定

印刷部数を指定できます。

例 1：印刷開始位置指定：A面、印刷部数指定：2、とした場合は下記のようになります。

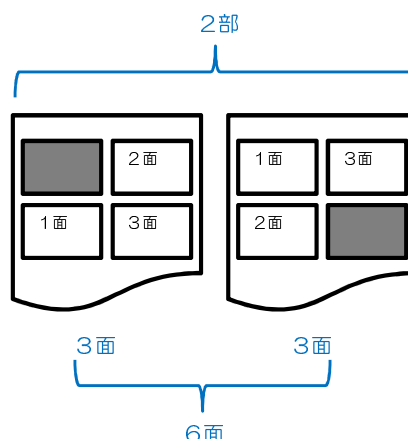
編集面数=4面、部数=2部  
印刷出力面数= 4 \* 2 = 8面



例2：印刷開始位置指定：B面、印刷部数指定：2、とした場合は下記ようになります。

編集面数=3面、部数=2部  
印刷出力面数=3\*2=6面

1枚目のB面に1面、C面に2面、  
D面に3面が印刷されます。  
2枚目以降は、A面から順に  
印刷されます。



③ ページ番号/ページ数

現在のページ番号と総ページ数が表示されます。

次のページや、前のページを見る場合は、左右にある三角印をクリックしてください。

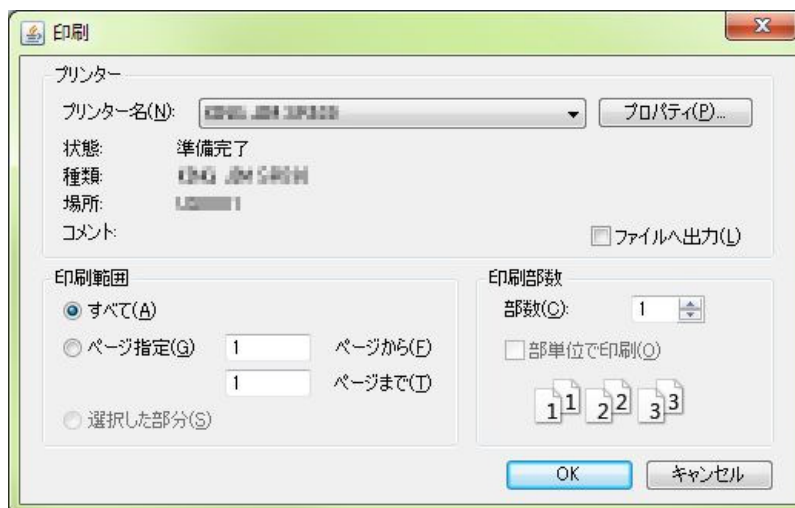
④ プレビューエリア

紙の種類・背景色・図など設定によって、印刷出力結果のイメージをプレビューでき、  
1ページあたり4面を表示します。

⑤ 印刷

「印刷」ボタンを押下しますと、下記の印刷画面が表示されます。

印刷位置を微調整したい場合は、「プロパティ」を押下し、PCに設定されているプリンター  
ドライバの機能で調整してください。



「OK」を押下しますと、プリンターより印刷出力します。

1シートの4面の印刷順序は、左上、左下、右上、右下の順となります。

⑥ 閉じる

「閉じる」ボタンを押下すると、印刷がキャンセルされ、メイン画面へ戻ります。

# 付録

## CSV ファイルのフォーマット

事前にCSVファイルを作成する場合は、示名条ツールの「保存」より生成されたファイルを、フォーマットとしてご使用ください。ファイルの文字コードは、SJIS（Windows-31J）のみ対応となります（①～⑩や(株)、㊦などの文字は保存できますが、♥©などの特殊文字は文字化けの原因となります）。CSVファイルの入カイメージは、下表の通りです。

ボタン数①	紙の種類②	番号有無③	フォント④	文字サイズ⑤	横配置⑥	縦配置⑦	
36	無地	有り	メイリオ	自動	中央	中央	
面名称⑧	背景⑨	ボタン1	ボタン2	ボタン3	ボタン4	ボタン5	…⑩
	0xffffffff						

1行/1面のデータ  
(最大20面まで)

ボタン数分(最大36まで)

### CSVファイルの読み込み許容文字列

No.	項目名	許容文字列	初期値	備考
①	ボタン数	以下、半角入力 「18」「24」「36」	36	(*1)
②	紙の種類	以下、全角入力 「無地」「パール」「黒」「シルバー」「ゴールド」「ピンク」	無地	(*1)
③	番号有無	以下、全角入力 「有り」「無し」	有り	(*1)
④	フォント	Windows標準フォント名称 (全角・半角の区別あり)	メイリオ	(*1)
⑤	文字サイズ	「自動」「大」「中」「小」 「小(2行)」より入力	自動	(*1)
⑥	横配置	以下、全角入力 「左寄せ」「中央」「右寄せ」	中央	(*1)
⑦	縦配置	以下、全角入力 「上寄せ」「中央」「下寄せ」	中央	(*1)
⑧	面名称	20文字まで	空欄	(*1)
⑨	背景	②が無地の場合、背景色をRGBA形式の16進数で指定。 画像の場合は、ファイルをパス指定。	0xffffffff (白)	②に無地以外の許容カラーが指定されている場合は、入力されていても無視する。 画像ファイルはpng,jpg,gifのみ許容。
⑩	ボタン名称		空欄	

(\*1) 指定以外の文字列や空欄を選択した場合は初期値を設定します。